

地球ひろば

ともに つくる ぼくらの未来

協力: JICA (ジャイカ)
https://www.jica.go.jp/hiroba/

ブラジル①



今週のリポーター

菅野静華さん……東京都北区立滝野川第二小学校の先生で2016年7月から18年3月まで、ブラジル・サンパウロにあるサウジ学校にJICA日系社会青年ボランティアとして派遣されています。サウジ学校は0歳の乳幼児から10歳の小学生まで約150人が通う私立の学校です。日本語、日本文化などを子どもたちに授業の中で伝えたり、理科や算数など、日本での教員経験を生かした授業のサポートもしています。



相撲をしました。左奥がスウェレンさん。右端が菅野さん

スウェレン・アケミ・キムラ・タニガワさん(小学2年生)

家族

お父さん、お母さん、妹の4人。お父さんの方のおじいちゃんもブラジル人で、お母さんの方のおじいちゃんやおばあちゃんも、日本から昔来たって言ってたから、日本語も話せるよ。

好きなこと

歌うこととドラムをたたくこと。

夢

将来日本語とポルトガル語と英語の歌を歌える歌手になりたいの。たくさん練習しているよ。ドラムは大きくなったらブラジルのカーニバルで bateria (打楽器隊) として出たいから、お父さんと一緒に演奏しているんだ。

ポルトガル語

オイ! Oii!

こんにちは



スウェレンさん(中央)の家族と、母方のおじいさん(右端)

日本のこと

安全で泥棒が少ない。街がきれい。季節がある。学校では、掃除する! 静華先生が来てから、たくさんの日本の文化や言葉を知ることができたの。だから、日本に行きたいんだ。

サンパウロ自慢

おいしい食べ物がたくさんあるところ!

豊かな食文化

菅野さん

ブラジルの中でも私たちの住むサンパウロは日本食のお店がいっぱいあります。また、サンパウロは日本だけでなくいろいろな国の文化が混ざっているため、食べ物の種類も多く、本格的なものが食べられます。

学校

給食がとてもおいしい!! 日本食が好き。給食でも水曜日は日本食の日だからすごくうれしいの。一番好きなのは、おすしかな。



水曜日のメニュー。左のお皿はブラジル定番の豆料理「フェイジョン」、ごはん(日本米)、サラダ、魚の煮込み(しよゆ風味)。おみそ汁とバナナ



お父さんと一緒にドラムをたたくスウェレンさん

菅野さん

日本があふれる国

日本からみると地球の反対側にある、ブラジルのサンパウロは今、秋に向かっていきます。カーニバルとサッカーで有名なブラジルには、みなさんと同じ日本人の子孫がたくさん暮らしています。現在は「日系人(Nikkei)」「日本人(Japanese)」と呼ばれ、信頼や尊敬を受けています。約190万人もの日系人がいるといわれ、ひいおじいさんが日本人という「5世」の人もいます。ブラジルには、日本のことをよく知っている人がたくさんいます。どこのスーパーでもしよゆが売られ、どの町にも日本食のレストランがあります。すしや焼きそばを知らないブラジル人はいません。漫画、アニメ、日本語、

日本からみると地球の反対側にある、ブラジルのサンパウロは今、秋に向かっていきます。カーニバルとサッカーで有名なブラジルには、みなさんと同じ日本人の子孫がたくさん暮らしています。現在は「日系人(Nikkei)」「日本人(Japanese)」と呼ばれ、信頼や尊敬を受けています。約190万人もの日系人がいるといわれ、ひいおじいさんが日本人という「5世」の人もいます。ブラジルには、日本のことをよく知っている人がたくさんいます。どこのスーパーでもしよゆが売られ、どの町にも日本食のレストランがあります。すしや焼きそばを知らないブラジル人はいません。漫画、アニメ、日本語、



サンパウロ州サントス市にある日本移民ラジール上陸記念碑

柔道、空手などの武道をはじめ、さまざまな日本文化を通じて、日本のことを気にかけてくれている人が大勢いるのです。これは、109年前に遠く日本からやってきた日本人の子孫である日系人が、ブラジルで大勢活躍しているからにはかたがたありません。時がたつにつれ、日系人も日本語を使わなくなってしまった。そのため日本語学校がたくさんあり、日系人、ブラジル人(非日系人と呼ばれることもありますが)が子どもから大人までたくさん学んでいます。今、ブラジルには計88人のJICA日本人ボランティアがいて、主に日本語教育やお年寄りの介護、スポーツ教育の分野で活躍しています。



高知県人会でよさこい指導も。南米最大級の日本祭りに出るため、練習に励んでいます